

会 議 録

会議の名称	令和2年度第1回春日部市総合教育会議
開催日時	令和2年10月20日（火） 午後4時00分開会 午後5時00分閉会
開催場所	教育センター1階 委員会会議室
議長（委員長・会長）の職氏名	-
出席者及び欠席者の職氏名及び人数	別添の名簿のとおり
事務局職員 の職氏名	政策課 企画・行政改革担当主幹 岡田 務 政策課 企画・行政改革担当主査 菅野 詩帆
会議事項、議題 及び説明者	1 開会 2 市長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議・調整事項 （1）令和3年度 教育行政の重点施策について（意見交換） 説明者：総合政策部次長、学校教育部次長、 学務指導担当次長、社会教育部次長 5 事務連絡 6 閉会
会議資料	・令和2年度第1回春日部市総合教育会議 次第 ・令和2年度 教育委員会点検・評価報告書（令和元年度対象）
会議録の確定	令和2年10月27日

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
進行	<p>【1 開会】</p> <p>【2 市長あいさつ】</p> <p>【3 教育長あいさつ】</p> <p>【4 協議・調整事項】</p> <p>(1) 令和3年度 教育行政の重点施策について（意見交換）</p> <p>(1) 令和3年度 教育行政の重点施策について、事務局から説明をお願いします。</p>
説明者	<p>《年度教育委員会、点検評価報告書の概要について説明》</p>
進行	<p>ただいまの説明について、ご意見・ご質問等がありますか。</p>
委員	<p>コロナ禍における社会教育事業への影響と、公民館の利用状況、今後の方向性について伺いたい。</p>
説明者	<p>公民館等の利用状況については、前年比で 25%から 45%の減となっております。</p> <p>現在、各施設では新型コロナウイルスの感染防止のため、定員の制限や各フロアへの消毒液の設置、飛沫感染防止の周知などを行っております。また、主催事業を実施する際には検温、手指の消毒、名簿の作成などを行った上で開催しております。</p> <p>観覧者の人数が予想できない利用に関しては、入室制限を行い、会場内においては観覧者同士が密にならないよう、係員による注意、監視を行うようお願いしております。</p> <p>施設の利用については、前年比と比較して減少傾向にはありますが、6月1日以降、一部の機能が使用できるようになり、7月9日以降は定員の 50%以下で利用できるようになっており、利用者も徐々に増えております。今後も感染防止対策を徹底的に行った上で、事業を実施していきたいと考えております。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	<p>高齢者も利用すると思いますので、健康面にも注意いただければと思います。</p>
委 員	<p>GIGA スクールに関しては、今後増々多様化していく教育現場において、素晴らしいことだと思います。誰一人取り残すことなく、個別最適化や創造性を育む教育の実現がなされると素晴らしいと期待を持っています。</p> <p>しかし、そこには当然メリットとデメリットがあると思います。メリットとしては、子どもたちのモチベーションが上がることや誰もが同じ情報が手に入るということがあると思います。また、デメリットとしては、子どもたちの創造性をどのように発展させていくのか、また、授業でタブレット端末が起動しなかった場合の対応やセキュリティの問題はどのようにしていくのか、といったことがあります。</p> <p>いずれにしても GIGA スクール構想は子どもたちにとって時代を先取りできるのではないかと思います。まずはどのように導入していくのか、そして、今後展開していく上での問題点について伺います。</p>
説明者	<p>現在、市内小・中・義務教育学校では、校内に 40 台ほどあるデスクトップパソコンを使用して学習活動を実施しております。また、各小学校に 20 台、各中学校に 10 台ずつ導入されたタブレット端末を、例えば理科の実験・観察や体育の跳び箱の授業で活用している学校もあります。</p> <p>その他にも、これまで先進的に取り組んできた学校では、プログラミング教育も実施しております。</p> <p>一人一台のタブレット端末導入後は、子どもたちにとってより身近なツールとして使用することが可能になり、調べ学習や表現・制作活動などの学習をより充実させることができます。また、状況に応じて、学習する内容を個々に設定することもできるため、教員は個に応じたよりきめ細やかな指導が可能になると考えております。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
説明者	<p>ハード面の整備についてご説明させていただきます。</p> <p>導入スケジュールについてですが、タブレット端末につきましては、1月以降に順次各学校に整備してまいります。</p> <p>また、校内通信ネットワーク環境整備につきましては、10月5日から順次整備を始めており、3月5日に整備完了予定となっております。</p> <p>タブレット端末については、必要な設定が行われた端末を導入することで、教員の負担を軽減いたします。なお、1年間無償引き取りサービスや1年間のヘルプデスクが受けられるものとなっております。</p> <p>また、セキュリティについてですが、校内通信ネットワークを構築する際に、外部からの不正アクセスができないようにした後に、ネットワークアクセスの管理を行いますので、不正な情報機器の接続や不適切なWEBサイトの閲覧などを防ぐことができます。</p> <p>また、整備するタブレット端末のデータは、クラウド上に安全に保存されるため、仮に端末に不正アクセスされても、セキュリティが保たれるものとなっております。</p>
説明者	<p>今回導入されるタブレット端末は、国のGIGAスクール構想に対応するもので、教育の機会や質を公平に提供していく上で、いち早く実現していくことが重要だと考え、取組について教育委員会とともに進めています。</p> <p>タブレット端末については、ひとつのツールとしてメリットを最大限有効に活用できればと考えております。</p> <p>一方で、人と人とのつながりやコミュニケーションのあり方に支障が出るのではとの声もありますが、この点については、これまでの教育の良いところは引き続き行い、双方のメリットとなる部分を最大限に生かしながら、より質の高い教育を実現していくことが必要だと考えております。</p> <p>そのためにも、教育委員会との連携を密にしてしっかりと対応してまいりたいと考えています。</p>
委 員	<p>学校や先生によって授業内容に差が生じることはないようお願いいたします。学校や先生によっては、ICT教育が得意な先生、そうで</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
説明者	<p>ない先生がいるかと思いますが、それに対してどのような対策をとっているのか、専門家の支援などを検討しているのか伺います。</p> <p>ICT が得意な教員、不得意な教員がいることは理解しておりますが、「職員全員が不得意であり、得意な職員が一人もいないといった学校もない」と捉えております。</p> <p>これまでと同様、教員同士がお互いに学び合いながら子どもたちの指導に必要なスキルを習得していくものと考えておりますので、現状では専門家による支援などは検討しておりません。</p> <p>教育委員会としても、ICT の操作や活用のための教職員を対象とした説明会や研修会、各学校における一年間の優れた実践を共有し合う「春日部メソッド実践発表会」等の機会を利用しながら、学校の実態に応じて必要な支援を行ってまいります。</p>
委 員	<p>臨時休業中に配信された学習映像は大変自主学習に役立つと思います。今後も積極的に支援、継続すれば、予習・復習や学校を欠席した場合の自習にもなりますので、是非、コンテンツを増やしていただきたいと思います。</p>
説明者	<p>現状、臨時休業でない場合は通常の学校の教育活動が行われておりますので、オンラインの良さと教職員の負担とのバランスを取りながらオンラインの学習の充実について進めていきたいと思っております。</p>
委 員	<p>保護者としては、自分たちの時代とは異なる新しい学びの形であるため、授業をどのように進めていくのか、また、ICT 教育のメリットやデメリットの理解が深まるような機会を是非設けていただき、家庭でも ICT 教育を支援できるようにしていただきたいと思っております。</p>
説明者	<p>本市では地域に根差した学校づくりに取り組んでおり、学校公開や学校説明会、各学校のホームページにおいて、子どもたちの姿をとおして学校の様々な活動状況を発信しております。</p> <p>今後も活動状況について積極的に発信するよう、各学校に働きかけてまいります。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	<p>児童生徒のタブレット端末に対する熟練度によって学習に差が出ないよう気を付けていただきたいと思います。</p> <p>また、学校においては、いじめ問題対策や特別な支援が必要な児童生徒や医療的ケア児に対する対応等があるかと思いますが、何かありましたら医師会にご相談いただきたいと思います。</p>
説明者	<p>新型コロナウイルス感染症は、様々な事業の見直しを行うきっかけとなりました。ICT 教育については、熟練度によって差が出ないよう指導していきたいと思います。</p> <p>また、今後も医師会と連携を図っていきたく思いますのでよろしく願いいたします。</p>
委 員	<p>現在市内の小中学校では、プールの外部委託を実施しているとのことですが、県内で外部委託を実施している市町村はあるのでしょうか。</p> <p>また、市内小中学校においては老朽化しているプールは、今後どのように対応していくのか、見通しについて伺います。</p>
説明者	<p>県内で確認できているのは1市です。その他、近隣県では2市で実施を確認しております。</p> <p>また、プールの改修が必要となった場合の対応につきましては、個々の学校が置かれている状況にもよりますが、改修費用と委託費用との比較や学校規模、受け入れ可能な水泳施設があるかどうかなど、総合的に判断したいと考えております。</p>
説明者	<p>市長部局としても判断基準は同様です。教育部局と情報共有をしながら個々の学校に応じた対応をしていきたいと考えております。</p> <p>水泳授業の民間委託は、児童生徒たちにとっては質の高い水泳指導を受けることができ、民間事業者にとっては経営の一助となるかと思えます。児童生徒をはじめ、民間事業者、行政も Win-Win-Win になることができればと考えております。</p>
市 長	<p>新型コロナウイルスの影響で、教育は変わらざるを得なくなりました。これから私たちは考え方を変えていかななくてはならないと思えます。</p>

会 議 録

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
説明者	<p>先ほどの水泳授業の民間委託についても、考え方を変えると、民間の水泳施設は温水プールであるため、夏に限らず、水泳授業を実施することができると思います。年間を通して、各学校が水泳指導を受けることができるようになります。それにより、民間事業者の経営も安定します。</p> <p>市においても考え方の転換が必要です。従来の縦割り行政を打破し、横の連携をすることが大切です。そのため、今後はあらゆることに対して、壁をなくしていきたいと思います。物事は全て繋がっています。そのため、教育委員の皆様にも教育のことだけでなく、春日部の行政についても知っていただきたいと考えています。例えば、医師会の皆様には小児夜間救急診療でご協力をいただいています。このような教育委員会以外の行政も知っていただき、地域が一体となっていくことが必要です。</p> <p>皆さんの情熱を一つにしていけば、もっと教育環境は、春日部は良くなると思います。皆様の力を合わせて、より良くしていきたいと思います。</p> <p>【5 事務連絡】</p> <p>令和2年度第2回総合教育会議につきましては、2月の定例教育委員会後に開催を予定してございます。また、適宜、協議・調整事項等がございましたら必要に応じて開催させていただきます。</p> <p>【6 閉会】</p>

令和2年度第1回春日部市総合教育会議 名簿

【構成員】

No.	役職	氏名
1	市長	イカ リョウウ
		石川 良三
2	教育長	カタ トル
		鎌田 亨
3	教育長職務代理者	カキ リョウタイ
		金森 良泰
4	教育委員	ミズ マ アキミ
		水沼 章文
5	教育委員	カダ シンジ
		岡田 新司
6	教育委員	アキヤマ サエ
		秋山 早苗

【執行部】

No.	役職	氏名
1	総合政策部長	ナカジマ タク
		中島 拓
2	総合政策部次長	ハタノ コウジ
		波多野 康治
3	学校教育部長	ムネヒロ ナリキ
		宗広 則行
4	学務指導担当部長	ヤギダ トシ
		柳田 敏夫
5	社会教育部長	ムラ マコト
		村田 誠
6	学校教育部次長	シハラ ナキ
		篠原 直樹
7	学務指導担当次長	タノ トシキ
		館野 俊之
8	社会教育部次長	カミヤ ツカサ
		神谷 司